

いとう誠本部長を先頭に被災者支援・復旧・復興に全力 東北地方太平洋沖地震・長野県北部地震で日本共産党が対策本部設置

11日から12日にかけて東北地方太平洋沖地震と長野県北部地震が連続して発生するというたいへんな事態になりました。

日本共産党は志位委員長を本部長とした対策本部を直ちに設置し、現地本部（仙台市）や被災地の議員と連携して、全国の党と後援会が救助・救援活動に全力をあげています。日本共産党上越地区委員会でも、いとう誠委員長を本部長とする対策本部を設置し、現地調査、行政への働きかけ、被災者支援、募金活動などを行っています。

私は12日の午後、いとう誠対策本部長、上野議員とともに上越市内で一番被害の出ている大島区菖蒲地区を訪れ、被災状況を視察すると

ともに、被災者を激励してきました。

最初に訪ねた田中屋さんのご主人は、「仏壇の周辺にあった物も、店の物もガサガサになってしまった。ここはひと山越えれば栄村だ。震度は6くらいあったのではないかと語っておられました。菖蒲地区のセンターでは、町内会長さんから、「こんな揺れは生まれて初めてだ。もし屋根に雪が積もっていればもっとつぶれていたのではないか。市職員が何人か来てくれたが、市の幹部もかけつけて来てほしい。現場を見て、すぐ対応してほしい。特に断水となっている水道の復旧と亀裂の入った雪壁の除去をすぐにやってほしい」と訴えられました。

13日には安塚区和田地区と須川地区に入りました。



馬場危機管理監に要請書を手渡す、いとう本部長



牛ヶ鼻の亀裂を見る調査団

和田にある介護複合施設、安塚やすらぎ荘は、今回の地震で床や壁などに亀裂が入り、安心して使えなくなりまりました。案内してくださった社会福祉協議会の職員の一とりの方は、「地震はドーンと来た。一時停電して、不安が広がった。宿直の人は生きた心地がしなかったと思う。こんなに大きな地

和田にある介護複合施設、安塚やすらぎ荘は、今回の地震で床や壁などに亀裂が入り、安心して使えなくなりまりました。案内してくださった社会福祉協議会の職員の一とりの方は、「地震はドーンと来た。一時停電して、不安が広がった。宿直の人は生きた心地がしなかったと思う。こんなに大きな地震は見たことがない。現在、ショートの人たちをどうするか話が進んでいるが、今後、デイサービスがどうなるか心配だ」とのべておられました。

二次災害防止などで市に緊急要請

日本共産党上越地区委員会と日本共産党上越市議会議員団は15日、村山秀幸上越市長に対して東北太平洋沖地震及び長野県北部地震による震災対策について緊急申し入れを行いました。申し入れには、伊藤誠地区委員長と文常任委員会で審議中の上野議員をのぞく市議会全員が参加しました。市役所側は馬場和明危機管理監が応対しました。（写真左上）

緊急申し入れは大島区や安塚区での現地調査を踏まえまとめたもので、二次災害の防止、被災者の心のケア、東北太平洋沖地震被災者への総力をあげた支援など15項目。私から馬場危機管理監に対して、「要望事項は被災地調査を踏まえて書かせてもらいました。緊急事態のなかでの要請ですので、文書での回答はいりません。参考にして被災者支援、災害復旧に全力をあげてください」と要請しました。



3月の一般質問は中止に

市議会は15日、議会運営委員会を急ぎよを開催し、16日から予定していた一般質問を取りやめることを決定。総力をあげて被災者支援・復興に集中できるようにするためです。写真は総務常任委員会。



NO 1493
2011.3.20

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一
Tel 548-3628 (有線) 4867
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hose1.jp/



表層雪崩が起きた山々。菖蒲地区



菖蒲西で住民の声を聞く、いとう本部長



山々の不気味な亀裂。雪崩、地滑りが心配です。安塚区須川地区

街頭募金活動を開始しました

日本共産党災害対策本部と市議団は高田と直江津の市で街頭募金を始めました。

高田の市では、「上越も地震だったから、他人ごとではない。がんばってください」と次々募金してくださいました。手提げからギッシリ硬貨の詰まったビニール袋を取り出し、募金箱に入れてくださった方もあります。募金活動はしばらく続けますのでご協力お願いします。

20日の日本共産党演説会は中止

私も含めて3人が演説することになっていた日本共産党演説会は被災者支援に力を集中するため、中止することにしました。ご了承ください。



キューピットバレイの被害も深刻でした。渡辺社長から説明を聞く私と上野議員。



安塚やすらぎ荘では入居者の移動の準備が始まりました。

被災者支援の救援募金にご協力お願いします

◎党事務所や党議員、党員にお預けください
日本共産党上越地区委員会 025-543-1890

◎または、下記口座へ送金してください

◆日本共産党中央委員会

【郵便振替口座】00170-7-98422
【口座名義】日本共産党中央委員会

◆日本共産党新潟県委員会

【郵便振替口座】00600-2-20777
【口座名義】日本共産党新潟県委員会

※送金する場合、振替用紙の通信欄に、必ず「地震救援募金」であることを明記してください。

※被災地の受け入れ体制、交通手段が回復していませんので、救援物資は当面、コメに限定させていただきます。

⇒募金は、党本部を通じて被災地に届けます。

中越沖地震の時は、上越市などに募金を届けています。